

事務事業評価シート(平成24年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名				
62211	男女共同参画推進事業	教育委員会	社会教育係	百瀬辰夫	桑澤 英明				
		一次評価年月日	平成 25 年 6 月 12 日	連絡先〔内線〕	2505				
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)				
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		1050	社会教育総務事務				
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			#N/A				
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	6章	参加と交流のまちづくり				
		節	(コード選択)	2節	一人ひとりの人権の尊重				
		項〔基本施策〕	(コード選択)	2項	男女共同参画社会の推進				
目〔主な施策〕		(コード選択)	1目	男女共同参画プランの推進					
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	男女共同参画プラン
事務期間	(開始)	年度 ~ (終了予定)	年度	<input type="checkbox"/>	開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/>	終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。
住民、町内企業・法人、行政
②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。
性別によって制約されることなくそれぞれの能力が発揮できる社会を目指す
③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。
1 各種審議会、委員会への女性の積極的登用
2 県との連携を図り、男女平等に関する学習会を開催する
3
4

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		23年度	24年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	男女共同参画に関する委員会、学習会の開催数		回	3	3	3	3
	説明	男女共同参画に関する委員会、学習会の開催数		目標値設定の根拠	平成22年度実績			
②	指標名							0
	説明			目標値設定の根拠				

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		23年度	24年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)		
①	指標名	法律、政令又は条例により設置されている審議会等における女性委員の状況		%	22	28	50	0.56	50
	説明	町審議会等の女性委員状況(地方自治法(第202条の3)に基づくもの)		目標値設定の根拠	登用率50%を目標とする				
②	指標名								0
	説明			目標値設定の根拠					

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②		(千円)		平成22年度 決算	平成23年度 決算	平成24年度 決算	平成25年度 見込み												
		%		0	940	894	982												
対前年比		%		#DIV/0!	95.1	109.8													
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)				0	0														
B) 一般財源(税金)				0	940	894	982												
①事業費		(千円)			131	81	131												
対前年比		%		#DIV/0!	61.8	161.7													
②人件費の概算		(千円)		0	809	813	851												
対前年比		%		#DIV/0!	100.5	104.6													
	課長	課長補佐		係長		一般職員		延べ人数		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費						
	H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25							
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04	0.04	0	334	338	376
	町職員(正規職員)										0	334	338	376					
	臨時職員										0	475	475	475					
人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)																			

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	B	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある →
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある →
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	C	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった → D 成果が少なく今後も向上する見込みがない →
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している B 今後は可能性がある → C 今後も可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり → D かなり余地あり →
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → D かなり検討の余地あり →
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している → C 把握していない

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
- b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
- c 効率化を図る(コストを下げる)
- d 縮小する(簡素化する)
- e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

人権同和教育に関する研修会や会議に男女共同参画推進委員も参加。人権に関する研修にも男女共同参画に関するものを取り入れていただいた。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

審議会、委員会等への女性の登用を50%とし、各委員会に理解を求めていく。ただし、委員構成上、女性の登用ができない審議会、委員会もある。男女共同参画プランの見直し時期(平成27年度)策定までに各団体の実態調査を委員会を実施する。

25年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]
男女共同参画委員報酬

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

家庭・地域・職場・行政・社会全体のあらゆる面において、意識の改革が必要である。また、女性の登用率の向上には、意識の改革だけではなく、経済情勢や様々な要因が関係しているため、なかなか成果が見えにくいものがある。行政としては、先進事例の紹介など通して、一層の啓発に努めていく。

上位の施策の推進に貢献していますか。をチェック

A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

→ 上記 a~e を選択